



AEON

2026年3月24日

登別市
イオン北海道株式会社

登別市とイオン北海道株式会社との 「地方創生に関する包括連携協定」締結について

登別市（市長：小笠原 春一）とイオン北海道株式会社（本社：札幌市、代表取締役社長：青柳 英樹、以下、イオン北海道）は、3月24日（火）、官民協働により地域活性化及び住民サービスの向上に資することを目的に、「地方創生に関する包括連携協定」を締結しました。

本協定に基づき、登別市とイオン北海道は、「地域経済の振興に関すること」、「シティプロモーション、観光振興に関すること」、「健康増進に関すること」、「災害対策・防災・防犯に関すること」など、計8項目において、より緊密な連携を図ってまいります。

協定に基づく取り組みの一例として、「登別市の地域観光資源の魅力発信」や「登別市地域介護予防活動支援事業（かるやか体操体験会）」への協力や、「認知症の方に優しいお店づくり」の推進など、様々な取り組みを推進してまいります。

本協定を機に、登別市とイオン北海道はこれまで以上に連携し、地域の活性化や市民の皆さまへの新しいサービスの創出に取り組んでまいります。

【登別市との「包括連携協定」の概要】

締結日：2026年3月24日（火）

連携事項：①地域経済の振興に関すること

②シティプロモーション、観光振興に関すること

③環境保全に関すること

④健康増進に関すること

⑤子ども・高齢者・障がい者支援に関すること

⑥災害対策・防災・防犯に関すること

⑦デジタルの力を活用した生活の利便性向上に関すること

⑧その他、両者の協議により決定したこと

【本件に関するお問い合わせ先】

登別市 登別市総務部企画調整グループ

電話：0143-85-1122

イオン北海道株式会社 コーポレートコミュニケーション部

電話：011-865-9111



木を植えています
私たちはイオンです

ご参考 登別市との取り組みについて

① フードドライブ

当社は2022年6月より、食品廃棄物削減につながる取り組みの一つとして、「ご家庭で消費されずに残っている未開封かつ賞味期限内の加工食品」を店舗にお持ちいただき、その後必要とされている団体さまにお届けするフードドライブに取り組んでおり、これまでに道内では54店舗で実施しています。

登別市内では、2025年5月よりイオン登別店にて実施しており、店舗で回収した食品は、登別市を通じ、市内の子ども食堂「WATの会（WATの会子ども食堂）」「登別更生保護女性会（おにっこ食堂）」「鷲別小学校区きずな推進委員会（子ども食堂と～ます）」へお渡しし、子ども食堂や支援を必要とされている方々へ届けられます。



② イオンレイクタウンで実施された「北海道フェア」への出展に協力

今回の協定締結に先駆け、2025年9月25日(木)～30日(火)、埼玉県越谷市にあるイオンレイクタウンにて実施された「北海道フェア」の自治体ブースへの出展に協力し、登別温泉を中心とする登別市の魅力を発信いただきました。



③ 「のぼりべつ認知症予防フェア2025」の開催に協力

2025年9月30日(火)、イオン登別店1階セントラルコートでの「のぼりべつ認知症予防フェア2025」の開催に協力しました。この取り組みは、世界アルツハイマー月間の9月に合わせて、認知症の簡易チェックや脳年齢の測定などを通して、認知症予防の普及・啓発を目的としたものです。2026年も9月に開催を予定しています。

